



日本医療機能評価機構

より高度な整形外科医療を志すために



たかおか 整志会

TAKAOKA SEISHIKAI

| 広 | 報 | 誌 |

2023
秋号
No.69



立山 日本三名山の一つである立山は、雄山(標高3,003m)、大汝山(標高3,015m)、富士ノ折立(標高2,999m)の三つの峰からなり、日本では数少ない現存する氷河を有する山です。立山登山の拠点となる室堂から雄山へ続く登山道の両サイドには高山植物が多く、運が良ければ雷鳥も顔を出します。

撮影者：当院患者 T・Nさん

CONTENTS もくじ

- 2 巻頭言 瀬川貴洋関節外科部長
- 3 整志会トピックス
医療安全院内研修会
- 4 特別講演「信州から世界に発信した脊柱変形の新知見」
信州大学医学部運動機能学教室 高橋淳教授
- 5 3病院研修会
- 6 第34回万葉集全20巻朗唱の会
勤続10年表彰
- 7 外来満足度調査

高岡整志会病院 基本理念

- 1.市民の健康・医療・福祉の向上を目指し、明るい豊かな生活の実現に貢献します。
- 2.職員が生き生きとして豊かにその使命を発揮する場を作り、患者さんが迅速に社会復帰できるように努めます。
- 3.整形外科専門病院として、すべての患者さんの尊厳と権利を尊重し、最先端の技術で患者さん中心の治療を実践します。



日本医療機能評価機構認定病院

巻 | 頭 | 言

The greeting of the beginning of a book



To standstill is to go backward.

関節外科部長 瀬川 貴洋

今年の夏、ロンドンに行ってきた。コロナウイルスに係る行動制限が緩和されて、4年ぶりの海外だ。非接触のためか搭乗手続きはオンライン、出入国審査も自動化、パスポートのスタンプもなし。ウクライナ戦争の影響で、ロンドンまで15時間近くフライトとなった。2017年に始まったビッグベンの補修工事が終わって大きな鐘を鳴らしていた。1年前くらいまでは観光地も閑散としていたそうだが、博物館もレストランも人があふれていて予約しないと入れないこともあった。

有為転変は世の習いと言うが、世の中はどんどん変化していく。今では誰もが当たり前のように使っているスマートフォンだが、iPhoneが初めて日本で発売されたのは2008年だ。いつでもどこでもインターネットにアクセスでき、写真や動画が撮れる、そんなポケットに入るくらい小さな機器をみんなが持ち歩いている。スマホの普及前と後では随分世の中の様子は変わったように思う。いわゆるZ世代の方からすればスマホのない世界は想像し難いかもしれない。

私の英語力は拙く、レストランでwaterを頼んだらcolaが出て来たり、plateを頼んだらbreadが出て来たりしたこともある。昔はメニューを見てもどんな料理かよく分からなくて注文するのに苦労したが、今はDeepLが一瞬で日本語にしてくれる。帰りの飛行機の手荷物検査を待っていたら急に欠航になってアナウンスが聞き取れずに困っていたが、すぐにメールで案内が来たので無事に手続きして帰国できた。

新しい技術がどんどん発展していくのは医療の世界も同様だ。私は整形外科の中でも関節外科を専門としている。今では一般的に行われている関節鏡視下手術。従来、大きく皮膚、筋肉を切開して行われていた手術が小さな切開で関節内をカメラで覗きながら小さな侵襲でできるようになった。私が整形外科医になったのは20年ほど前になるが、当時は関節鏡でできるのは主に切除術だった。新しい手術方法や手術器具が開発され、今では縫合、再建や移植までできるようになった。

近年発展してきたのが運動器超音波診療だ。これまではレントゲン撮って、精密検査が必要ならMRIやCTを予約するということが多かったが、超音波検査は外来診察室ですぐに腱や靭帯、軟骨などの状態が評価でき、損傷した部位への正確な注射などの治療もできる。今後は超音波ガイド下手術なども行われるようになっていこう。

当院へは県内外から多くの患者さんが治療に訪れるが、院長をはじめ、スタッフはこれまでの経験を礎としつつ新たな知見を学び、吸収し、患者さんにより良い医療を提供できるよう努めている。決して歩みを止めてはならないのだ。



令和5年度 医療安全院内研修会

— 入院患者疑似体験 —



医療安全の最大の目的は、『患者さんの安全を守る』事、そして医療従事者も安全に働ける事、それは病院全体が安全であるという事です。院内研修部門では全職員を対象とした研修会を毎年企画し開催しています。今年度の研修は入院患者さんの立場・視点から日頃何気ない動作や行動で危険な場面はないのか検討し、入院患者疑似体験を行うことにしました。疑似体験を通じて患者の立場・環境を理解することで、医療安全の意識向上につながり、また多職種が同じ体験を共有することで職種を超えて医療安全について学ぶ事を目的としました。

ストレッチャー移送介助

足元側から進みます



車いす移送介助

ストッパーの確認を忘れずに



杖歩行介助

杖を使うのは意外と難しい



頸椎装具装着歩行

足元が見難くて、降りにくい



★ 参加者の学びの声 ★

- 患者さんの立場に立った経験ができ、今後に役立つと思った
- ストレッチャー移動では、患者さんへの声かけを、頭部側に立つ介助者が行うと良いと気がついた
- 乗っていると揺れが大きく感じ、恐怖心に気付けた
- 手術前の不安な気持ちを体験した
- 装具を付けていると動作に制限がされ苦痛だと思った
- 装具や補助用具を使用している患者さんには、道を広くゆずる必要があると思った
- わかっていると思ったが、実際体験して、乗って移送される時の患者さんの気持ちが体験できた

全職員が今回の体験を通して、患者さんの大変さと、安全な介助の要点を学ぶことが出来ました。

医療安全推進部会 院内研修部門 文責：甲谷 智子



特別講演

2023年8月18日(金) 於:ホテルニューオータニ高岡

演題:「信州から世界に発信した脊柱変形の新知見」

信州大学医学部運動機能学教室 教授 高橋 淳先生

高橋教授は、「信州で行われていない手術をその道のスペシャリストのもとに学び、信州に還元するチーム作り」の方針の下、若いスタッフを積極的に海外や国内に留学してもらい、新しい知見や技術・人材を導入してきました。また、多くの論文を発表し、国内外に発信しています。

今年2月・3月の2か月間にわたり信州大学より鎌仲先生が、当院に国内留学されたことで今回のご講演が実現しました。

脊椎変形(側弯症)の定義、分類、有病率に絡めて、小児の側弯症は、クラシックバレエをやっている女子や幼小期に水泳をして痩せているBMI18.5以下の子がなりやすいと話されました。

さらに、側弯症の診断・治療・装具療法・手術療法等優れた治療効果について、分かりやすく説明をされました。動画による側弯症の手術での術中CTナビゲーションと脊椎ロボットCirqの紹介があり、また最適な固定範囲S-line(Shinshu-line)を提唱し、安全・正確で低侵襲な手術を提供されています。いつも『患者さんが自分の娘だったと考え、手術方法を改良してきた』そうです。

大変貴重なご講演を賜り、側弯症について理解を深めることができました。



ビアパーティー

2023年8月18日(金) 於:ホテルニューオータニ高岡 〈企画委員会〉



2019年以来、COVID-19の蔓延のため、当院恒例のビアパーティーが中止となっていました。今年4年ぶりに再開されることとなりました。思えば、昼食時にたわいもない話をすることもできなかったこの3年間。職員間のコミュニケーションの機会も少なくなっていたように思われます。ビアパーティーで、久々にマスクを外した職員の笑顔が見られ、とても楽しいひと時となりました。また、結成して21年目となった、当院職員有志によるバンド「リバーサイド」も、3年の沈黙を破り活動再開。新しく畠山先生もメンバーに加わり深みが増した演奏に、職員だけでなく、招待客の皆様も大いに盛り上がりました。これもひとえに、皆様方のご協力の賜物と心から感謝致しております。ありがとうございました。



3病院研修会

2023年8月27日(日) 於:大阪新阪急ホテル

8月27日に熊本県の成尾整形外科病院、大分県の川島整形外科病院と当院で3病院研修会を行いました。

整形外科に特化した3病院が、質の高い安全で安心な医療を目指し、人材確保・人材育成・経営力の強化・コスト管理など、それぞれ病院の現状・課題・今後の目標などを発表し、全体会議と部門別分科会にてディスカッションを行いました。

どの病院も、より最良の医療を患者さんに提供し、患者さんに選ばれる病院に向けて取り組んでいました。とても有意義な研修会でした。



第17回BLS講習会（一次救命処置）

リハビリテーション科 中井 望葵

BLS講習会では、傷病者の発見、意識の確認、応援要請、胸骨圧迫、AEDの使用方法などを実践しました。お風呂で倒れた時は水を拭き取ってから電極パッドを装着する、駐車場や道路で倒れた時は車が来てないか安全確認をするなど、事例ごとの注意すべき点を学ぶことが出来ました。BLSが必要な緊急を要する場面に遭遇した時に、胸骨圧迫をする人、AEDを準備する人、緊急の連絡をする人など、どの役割になっても率先して実践できるように必要な技術や知識を身体で覚えることが大切だと感じました。いつどこで誰が危険な状態に陥るか分からないため、職種に関係なく患者さんを救えるように努め、周囲の人と協力することが重要であると感じました。当院では、いつ・どこで緊急事態が発生しても、救命が出来るように、病棟ではナースステーション、外来では待合室のエレベーター横にAEDを設置しています。



消防訓練

2023年7月28日(金) 防災管理委員会

当院において年に2回行っている消防訓練の1回目を実施しました。今回は高岡消防署からの出向もあり、緊張感漂う中での訓練となりました。消防訓練では夜間帯の出火を想定し、1病棟4階からの出火で実施しました。夜間帯ということで、少ない人数での対応でしたが、初期消火から避難完了までを時間内に終えることが出来ました。実際に火災が起きた際に、動揺せず、的確・迅速な対応が出来るように、今後も様々な状況に応じた消防訓練を実施していきたいと思えます。



勤続10年表彰

この度は、勤続10年の表彰をしていただきありがとうございました。院長をはじめ室長の金粕先生、そして職員の皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。地域医療福祉連携室一筋の10年間、これまで多くの患者さんやご家族、そして外部機関の方々との貴重な出会いがあり、その経験から多くを学ばせていただきました。これからも人との出会いに感謝して、患者さんやご家族の笑顔を増やせるような支援をしていきたいと思っております。今後ともよろしく願い致します。

地域医療福祉連携室主任 松岡 香



写真左より 甲谷看護師、松岡地域連携室主任、川岸院長、平澤看護師

第43回高岡万葉まつり「第34回万葉集全20巻朗唱の会」

大伴家持ゆかりの地・高岡で行われる「万葉集全20巻朗唱の会」は、豊かに残る万葉ロマンを現代に伝えるイベントです。当院から今年も動画で参加することになりました。今年は神谷和男麻酔科・痛み緩和診療部長、澤田利匡診療部長、沖西彩華看護師、堺美桜社会福祉主事、今泉佳奈医療事務の5名が参加しました。万葉衣装を身に着け朗唱し、素敵な声を響かせました。

【朗唱歌：三二〇三番～三二一〇番】

*動画は高岡ケーブルネットワーク9チャンネルで10月6日（金）～8日（日）に放映また高岡万葉まつりのYouTubeチャンネルは10月6日（金）から公開されます。



七夕飾り～願いが叶いますように～

今年も旧暦に沿った8月7日に合わせ7月25日～8月7日の間、玄関やデイルームなどに、外来や入院中の患者さんの願いが込められた短冊を結んだ七夕飾りを飾りました。

患者さんの中には「健康に過ごしたい」や「早く退院したい」のような願いが多いですが、退院後の趣味を楽しみたいなどの願い事もありました。職員からは「痛みの緩和を K 医師」や「U-18に選ばれますように！」の願い事もありました。

どうか皆さまの願いが叶いますように。



学 術 活 動 2023年4月～9月

¹ 整形外科 ² 麻酔科

◆日本麻酔科学会 第70回学術集会

2023年6月1日～3日 神戸ポートピアホテル、神戸国際展示場
【術後悪心嘔吐に対するグラニセトロン[®]の予防効果】
 ○神谷和男²、畠山登²、坂巻緑²、佐藤根敏彦²

◆日本ペインクリニック学会 第57回学術集会

2023年7月13日～15日 佐賀市文化会館、SAGAアリーナ
【持続頸部硬膜外ブロックと頸椎前方固定術により寛解した外傷性頸部症候群の一例】
 ○神谷和男²、畠山登²

◆第44回日本循環制御医学会総会・学術集会

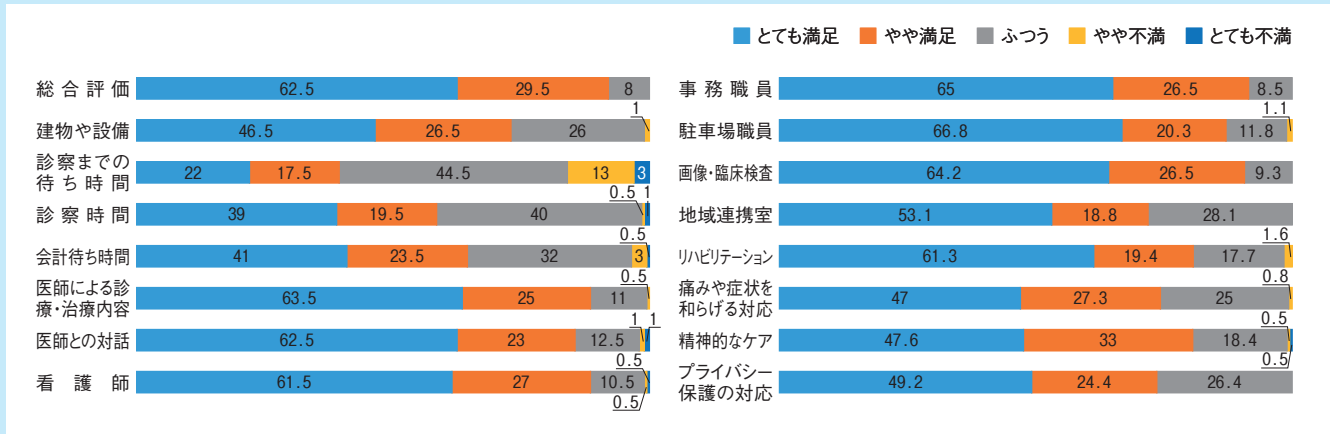
2023年6月30日（金）～7月1日（土） アートホテル弘前シティ
【Brugada 症候群を有する患者の麻酔管理】
 ○畠山登²、神谷和男²、坂巻緑²、佐藤根敏彦²

◆第14回中部MIS研究会

2023年9月2日 愛知県産業労働センターウインクあいち
【70歳以上の椎間孔狭窄に対して行ったMIS - TLIFの短期成績】
 ○澤田利匡¹

2023年 外来満足度調査結果報告書

7月1日から7月29日まで外来診療を受けられた方を対象に、当院の満足度調査を実施しました。(回収枚数 200枚) 調査項目の主な結果は以下のとおりです。患者さんへの対応については、8割から9割の方に満足して頂いておりますが、待ち時間については他項目から比較するとやや低めの結果となりました。これらの調査結果を、今後の患者さんの満足度向上につなげていきたいと思っております。



【満足なご意見】

- とても丁寧に対応して下さり、とても良かったです。受付のお姉さんが「1回席を外しても声をかけてくださったらいいですよ」と教えてくださったり、警備員さんもとても優しくしてくださいました。ありがとうございました。
- 立地上仕方がないと思うが、待合・診察室等がコンパクトと思った。その中で従業員の方たちが良く頑張っておられると思いついた。
- 比較的、診察が早くてびっくりでした。前向きな治療方法が聞けて、すごく安心しました。できるだけ悪くならないように努力しようと思えることができました。

- スタッフの教育が十分なされ、皆さんとても良い対応をされていると思います。

【不満なご意見】

- 待合室がもっと広ければ良いように思える。
- 待ち時間が長すぎる。



健康講座開催のお知らせ

富山新聞文化センター健康講座

「整志会いきいき健康セミナー」
人生100年時代 健康寿命を延ばしましょう！

講演会、運動指導教室、健康チェック（血圧、骨密度、血管年齢）、ロコモ度チェック（歩行テスト、バランステスト）、個別相談

日時：11月11日(土) 13:00~16:00

会場：富山新聞高岡会館（高岡市広小路1-15）

講演会：「寝たきりにならない骨ケア」 澤田利匡診療部長

「慢性痛のトリセツ ―慢性の痛みに正しく向き合うために―」 畠山登手術部長

運動指導教室：「理学療法士による筋力バランス運動指導」

【参加申込先】 富山新聞文化センター TEL 0766-26-7000（月曜～土曜9:30～18:30）

新人職員紹介



看護師
森松 真由

8月より病棟へ勤務させていただいております。以前は内科で勤めており、整形外科は不慣れな点が多くご迷惑をおかけしますが、一日でも早く皆様のお力となれるよう尽力いたしますので、何卒よろしくお願いいたします。





地域における「かかりつけ医」から整形外科専門病院として、

■患者さんの権利

1. プライバシーと尊厳が守られ、差別なく公平な医療を受けることができます。
2. 十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療方法などを自らの意志で決めることができます。

～個人情報保護法について～

当院では、個人情報保護管理委員会を設置し、患者さんの個人情報保護に全力で取り組んでいます。ご意見、ご質問は総合受付へお気軽にご相談下さい。

■ 外来診療担当医師のお知らせ

2023年10月1日より

		月	火	水	木	金	土
午前	整形外科	8:00~12:00				8:30~12:00	7:30~12:00
		川岸	川岸	田中 金粕	川岸	澤田 賀佐	川岸 (第1・2・3・5土曜日) 金粕 (奇数月 第4土曜日) 田中 (偶数月 第4土曜日)
	関節外科	9:30~12:00			第2・4木曜日 8:00~9:20 中野(予約制)		
	整形外科一般	瀬川			9:30~12:00 瀬川	第1・3金曜日 9:30~12:00 瀬川(予約制)	
	側弯外来						第2土曜日 9:00~11:00 関
痛み緩和 診療外来					第2・4金曜日 9:00~11:40 神谷(予約制)		
午後	整形外科	2:00~6:00	2:00~6:00	1:30~2:00	2:00~6:00	休診	
		田中	澤田	澤田(予約制)	金粕		
	2:00~6:00	2:00~6:00	2:00~6:00	2:00~6:00			
	金粕	瀬川	澤田	田中			
	股関節外来			2:00~5:00 高橋(予約制あり)			
	慢性の 痛み外来		2:00~6:00 畠山(予約制)				
痛み緩和 診療外来			第1・2・4・5水曜日 3:00~5:00 神谷(予約制)	2:00~6:00 神谷(予約制)			
発熱外来	1:00~2:00 川岸利臣(予約制)						

※中原医師の診察は、しばらくの間休診となります。

- 午後の診察の受付は午前より行っています。
 - 午前(月~木)の診察は、手術により12時以降は他の医師の診察となる場合がありますのでご了承ください。
 - 担当医師が学会等で不在や診療時間が急に変更になる場合がございますので、事前にお問い合わせください。
- ホームページにもご案内しております。 電話によるお問い合わせ 月~木 9:00~17:00、金・土 9:00~12:00

病院周辺図



- ◆ あいの風とやま鉄道で高岡駅下車
古城公園口(北口)より約700m 徒歩約8分
- ◆ 北陸新幹線で新高岡駅下車
新高岡駅より約3km タクシーで約10分

※新高岡駅~高岡駅間は、
城端線で約5分、バスで約15分

〒933-0039 富山県高岡市大手町 8-3-1
TEL (0766) 22-2468
FAX (0766) 26-7948

編集後記

秋に美味しい食べ物
といえば、サンマ、キノ
コ、芋、栗、りんごetc.
旬を食して菌やウイル
スに負けない体を作り
ましょう! (R)

ホームページに
アクセスできます

